

整理番号	HT30073	分野	工学・化学	キーワード	ものづくり
------	---------	----	-------	-------	-------

研究機関名	自治医科大学				
プログラム名	ゼロからのモノ作り オリジナルロボ・ふしぎカメラ・自分コスメ 全部できちゃいます				
先生(代表者)	西村 智(にしむら さとし) 分子病態研究部・教授				
自己紹介	小さい頃からものづくりが好きで、学生の頃には自分で車を組み立てたりしていました。大人になってからは、医師として病気の患者さんに接してきました。病気の原因を調べるなかで、自分で作った顕微鏡を使ってからだのなかでは何が起こっているのかを調べるようになり、それが治療に役立つことを実感し、やりがいを感じています。みなさんにも自分でものを作り、それを使うおもしろさを体験してほしいと思っています。				
開催日時・募集対象	平成 30 年 8 月 4 日(土)	受講対象者	小学5・6年生	募集人数	各回 10 名
	平成 30 年 8 月 11 日(土)				
	平成 30 年 8 月 18 日(土)				
集合場所・時間	自治医科大学治療研究センター1F		(集合時間)	9:45	
開催会場	自治医科大学 分子病態研究部(栃木県下野キャンパス) 住所: 〒329-0498 栃木県下野市薬師寺 3311-1 自治医科大学 アクセスマップ URL: https://www.jichi.ac.jp/access/index.html				
内 容					
みなさんの生活のなかでは、「出来上がっているおもちゃを買ってきて遊ぶ」ことが当たり前ではありませんか？身の回りにあるものはどうやってできているのか、気になりませんか？ ものを作るというと、大変そう、面倒くさいと思うかもしれませんが、どうやってものができるのかを知ることができる、自分の思いのままに作ることができる、他の人とは違った自分だけのものが作れるというように、大変さ以上のおもしろさがあります。このプログラムでは、「ゼロから作っていく」「自分で考える」「試行錯誤しながら作る」ことを大事にしています。具体的には、自分でデザインした動くロボット、身体の内かが見えるふしぎカメラ、自分専用のオリジナルリップクリームを作ります。 席に座って先生の話聞いて…といった難しい勉強はいりません。私たちは、自分で手を動かしてもものを作るなかで、知識や技術を身に付けてほしいと考えているので、最初から実習を行います。ロボットを分解して組み立てなおすことで、ロボットの構造を知ることができます。工具を使ってみて、組み立てるための技術を習得することができます。また、リップクリームを作るを通して、身近な化粧品は何でできているのかがわかります。工具を使ったことがない、ロボットにさわったことがないという人でも大丈夫。研究室のスタッフがみなさんを手伝います。まずは手を動かして、ものづくりのおもしろさを体験してみましょう。					



スケジュール		持 ち 物
09:45～10:00	受付 (集合場所・自治医科大学医学部教育・研究棟)	筆記用具
10:00～10:20	講師紹介・参加者自己紹介 (分子病態研究部) 科学研究費の説明	
10:20～10:50	講義その1 リバースエンジニアリングによる技術習得	特 記 事 項 集合場所までの送迎は保護者が責任を持って行ってください。
11:00～11:20	講義その2 工具や素材への習熟・学習	
11:30～12:15	実習その1 デザイン・素材加工(前半)	
12:20～13:00	昼食・休憩(お弁当は持参)	
13:00～13:45	実習その2 デザイン・素材加工(後半)	
13:50～14:35	完成品紹介、相互議論、総括 アンケート記入・未来博士号の授与	
15:00	終了・解散	

* 8/4 日(土)11(土)18(土)とも上記同スケジュールです。

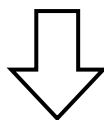
《お問合せ・お申込先》

所 属 ・ 氏 名 :	自治医科大学大学事務部研究支援課・支援係 鶴見 美智子
住 所 :	栃木県下野市薬師寺 3311-1 自治医科大学
T E L 番 号 :	0285-58-7550
F A X 番 号 :	0285-40-8303
E - m a i l :	shien@jichi.ac.jp
申込締切日 :	平成30年 7 月 13 日(金)

※当プログラムは定員を超えた場合は申込締切日後に抽選等により該当者を選び、7 月 24 日(火)までに郵便(またはメール)にて全員にご連絡します。

《プログラムと関係する先生(代表者)の科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
西村 智	H28-H30	基盤研究(B)	16H05156	時空間マルチスケールイメージングによる生体理解と制御



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。